

平成30年度 兵庫県立山崎高等学校 学校評価報告書

学校教育目標	重点目標
時代がどのように変わろうとも、心豊かにたくましく生きていく人を育てる。 (1) ふるさとに学び、ふるさとを愛し、地域に貢献する人づくりを進める。 (2) 勉強と部活に一杯取り組み、高き理想に挑戦する生徒を育てる。 (3) 夢をかたり、夢をはくくみ、夢をかなえる学校づくりを実現する。	学校・家庭・地域が一体となって生徒の「生きる力」を育み、地域に愛され、地域が誇れるリーダーを育成する。 (1) 主体的に学習に取り組む態度を育成し、進路目標に応じた発展的な学習により、学力向上を図る。 (2) 互いを尊重する思いやりの精神とともに、自他の命や人権を大切にすることを心掛ける。 (3) キャリア教育を通して、学ぶ意義や将来の目標を見出し、キャリアプランニング能力を育成するとともに、自立した社会人として将来に必要な能力を培う。 (4) 体験教育の推進により、ふるさと意識の醸成と、地域との関わりを通じた絆づくりを図り、社会の一員としての自覚を深める。 (5) グローバル化に対応した教育の推進により、語学力やコミュニケーション能力、主体性や創造性、チャレンジ精神を持って行動する能力や態度を育成する。 (6) 災害から得た教訓を生かし、助け合いボランティア精神等「共生の心」を育み、「兵庫の防災教育」を推進する。 (7) 生徒と向き合う時間の確保とワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、勤務時間の適正化に努める。
教育方針	
(1) 一人一人の可能性を伸ばし、こころ豊かに自立した、未来を担う人材を育てる。 (2) ふるさとを愛し、地域のみなと支え合い協力して、兵庫の発展に貢献できる人材を育てる。 (3) 伝統と文化を尊重するとともに、異なる価値観を理解し、国際社会に貢献する力を培う。	

平成30年度学校評価		H30平均	評価	各部署の分析、改善の方策	学校評議員の意見	
学校運営	開かれた学校づくり	各種の通信や学校ホームページ、オープンハイスクール等により生徒・保護者・地域に情報を発信している。	3.11	A	・今年度より「山高タイムス」（学校便り）を発行し、六粟市各中学校に配布するとともに、クラス掲示、HPへの掲載に努めている。	・評価は妥当だ。 ・山高タイムスの効果が出ており情報共有をさらに進めてほしい。 ・学校情報を市民など外部に向けて積極的に発信しておられることは非常に良いことと実感している。 ・よく詳しくわかりやすく情報が発信され、学校の様子や努力されていることがわかる。
		学校評議員の意見、保護者や地域の声を学校改善に生かしている。	2.70	B	・HPの刷新を試みた。	・評価は妥当だ。 ・保護者の意見には先生方がよく目を通して、早速改善に結び付けていただきたく思います。 ・とても努力されていると思います。
	校内連携	各学校行事の反省を整理し、課題を共有して工夫・改善に取り組んでいる。	2.66	B	・HPの更新頻度を上げ、即時性を重視した結果、情報発信に高い評価をいただいた。	・評価は妥当だ。
		生徒指導	教職員が生徒指導の方針・目標を理解し、組織的な生徒指導を展開している。	2.66	B	・登下校のマナーについては、外部からの指摘を受けることもなかなか減らず、対応に苦慮している。昨年度から学期毎に全職員による一斉交通指導を実施し、交通マナーの向上に努めている。
	個人面談を実施したり、家庭との連携を密にしたりすることで、生徒の内面理解に基づく生徒指導を実践している。		2.72	B	・いじめへの取り組みについての評価は、学期に1回以上全生徒にアンケートを実施し、上がったきた事案に対して即日対応している。	・評価は妥当だ。 ・生徒・保護者と教員の評価に開きが大きいのは問題。
	ホームルーム活動や生徒会活動を活性化することで、生徒相互の良好な人間関係を築いている。		2.78	B	・個人面談や家庭への連絡については、信頼関係構築のため、定期的にも実施するよう心がけている。来年度は三者面談を少なくとも月に2回実施するよう、年間計画にも明記したい。	・評価は妥当だ。
	本校いじめ防止基本方針に基づき、いじめに対して組織的に取り組み、未然防止や早期発見を図っている。		2.85	B		・評価は妥当だ。 ・生徒・保護者と教員の評価に開きが大きい。 ・携帯電話に伴う問題が多くなっている。力を入れていただきたい項目である。 ・町内の小中でもあるようです。その子達がどのような状況で高校に進学してくるのか心配です。
	進路指導	進路指導部と学年・教科が連携し、進路実現に向けて計画的・組織的な指導を展開している。	2.77	B	・進路指導部と学年・教科との連携における計画的・組織的な指導について、評価が上昇した。	・評価はやや低いが、おおむね妥当だ。 ・一貫性と低学年時が重要だと思えます。生徒に意識を高く持たせてやってほしい。
		就職・進学に関するガイダンスを充実し、進路意識や進路実現への意欲を高めている。	2.85	B	・進路ガイダンスについては、内容を精査し、より一層効果的なものになるよう計画していきたい。	・評価はやや低いが、おおむね妥当だ。 ・目標を明確にしながらい計画をお願いします。 ・進路ガイダンスなどの進路選択への指導については、生徒の評価は高いが、保護者には伝わっていない結果が出ていて残念です。
		企業見学・インターンシップやオープンキャンパスにより志望動機や労働観・職業観を醸成している。	2.89	A	・インターンシップは専門学科にとどまらず、普通科においても実施することを検討したい。	・評価は妥当だ。 ・地元企業へのインターンシップは、普通科もあればよい。 ・就職率が高く喜んでいます。一方、大手企業での就職に挑戦するような生徒が育ってくれるのを望んでいます。
	教員の資質向上	研究授業や授業公開、生徒による授業評価を実施して教科指導力の向上に努めている。	2.49	C	・六粟市合同の研修会の夏季実施が定着しつつあり、他校種の教員と交流が新たな刺激となっている。	・評価は妥当だ。 ・授業については、生徒・保護者とも少し厳しい評価となっており、今後取り組んでいただきたく思います。
		主体的に研修会に参加するなど、課題意識をもって自己の研鑽に努めている。	2.64	B	・今年度から計画的に研究授業・授業公開・授業評価を実施している。	・評価は妥当だ。 ・実感がわからないので答えられません。
教育課程	学習に指導した	生徒の興味・関心・進路目標に配慮した選択科目や類型を設定し、各学科の特色化を図っている。	2.81	B	・「個に応じた指導」「意欲の喚起」について、若干評価が低下している。新学習指導要領の趣旨を踏まえて、今後研究を深めたい。	・評価は妥当だ。 ・学校の努力が最近になって実りだしたようでとてもうれしく思っています。
	意欲の喚起	授業を工夫し、基礎・基本の定着と学習意欲の伸長を図っている。	2.67	B	・普通科教育類型が2年目を迎え、新たな教育課程の編成を図っている。教育類型の内容を精査し、充実させていきたい。	・評価は妥当だ。
	の自ら育えら成る学力	体験的・問題解決的な学習の展開を通して、自ら考え、判断し、行動する力を育成している。	2.64	C		・評価は妥当だ。
各教育活動	課外活動	部活動の充実を通して、技能の向上とともに健やかな体・豊かな心の育成に努めている。	3.00	A	・吹奏楽部の躍進をはじめとして、複数の部活動が久しぶりで県大会に出場するなど、成果が上がっている。	・評価は妥当だ。 ・更に評価がUPするようお願いいたします。 ・吹奏楽部は美しい音色で聴かせてもらっていますし、部活動の活躍ぶりも耳にしています。ありがとうございます。
	全防教育・安全	防災・安全教育を充実し、職員・生徒の危機意識を高め、危機管理の実践力・組織力を高めている。	3.04	A	・平成30年度1・17防災甲子園「ほうさい大賞」を受賞するなど高く評価されている。今年度から全校の取り組みとして発展させている。	・評価は妥当だ。 ・素晴らしいことなので、もっと生徒・保護者・地域の方々にアピールしてもいいと思う。 ・この間の受賞は地元民としてとてもうれしく思います。今後ますます力を入れてください。
	情報教育	個人情報の取り扱いや情報発信が社会に与える影響を理解し、情報モラルに関する意識を高めている。	2.78	B	・外部講師の講演会を実施しているが、昨年同様、学校などで撮影した画像・動画等を簡単にSNSに書き込んだりする事案が発生している。	・評価は妥当だ。 ・不適切動画など社会問題になっています。より一層の指導をお願いします。
	人権教育	各教育活動を通して、互いの人権や命を大切にすることを心と態度を育てている。	2.79	B	・「高校生心のサポートシステム推進事業」を活用するが、その成果が充分には浸透していない。	・評価は妥当だ。
	体験活動	ボランティア等の体験活動を充実して、自己有用感や豊かな人間性・社会性を育てている。	2.79	B	・山高街の駅及びふるさと貢献活動等の取り組みが定着しているが、内容を精査し、より効果的なものにするように取り組むたい。	・評価は妥当だ。

※ 「H30平均」の項目は、生徒・保護者・職員によるアンケート（1=そう思わない、2=あまり思わない、3=どちらかと言えばそう思う、4=そう思う）の平均値です。保護者の皆様から記述していただいたご意見は、教職員間で情報共有しており、平成31年度にはその改善に努めます。